



老若男女の学生が学んだ成果を発表！

事前のお知らせ

地域福祉パワーアップカレッジねりま 「カレッジ祭」開催のお知らせ

と き カレッジ祭：平成26年5月17日（土）午前10時～午後3時30分
パネル展：平成26年5月12日（月）～17日（土）

と ころ カレッジ祭：練馬区役所本庁舎アトリウム地下多目的会議室
パネル展：練馬区役所本庁舎アトリウム

17日、地域福祉を担う人材育成等を目的として、区が運営する「地域福祉パワーアップカレッジねりま」の学園祭「カレッジ祭」を区役所で開催する。カレッジ在籍中の学生が企画し、今年で7回目の開催。

カレッジは2年制で、区内在住の20代～70代の74名が6・7期生として学んでいる。カレッジ祭では「With-共に生きる-みんなで考えよう ねりまの地域福祉」をテーマに、学生が学んだ成果を発表したり、福祉施設・団体の方や卒業生等来場者との交流を行う。

またカレッジ祭に合わせて、12日～17日にはパネル展も開かれる。パワーアップカレッジねりまの概要と授業内容や、卒業生の活動などを全54面のパネルで紹介する。

いずれも入場無料。



【昨年のパネル展の様子】

【地域福祉パワーアップカレッジねりまについて】

「地域福祉パワーアップカレッジねりま」は、区が運営者として平成19年に「地域福祉を担う人材育成」と「人材を活用した地域福祉の仕組みづくり」を目的に開校（2年制）。区在住の20代から70代の74名が6・7期生として学んでおり、今夏には8期生の募集も予定している。すでに卒業生は120名余りで、グループや団体をつくったり、既存の団体に参加したり、日常的にボランティア活動を続けるなど、地域福祉の様々な場面で活躍している。

【カレッジ祭について】

7回目となるカレッジ祭のテーマは「With-共に生きる-みんなで考えよう ねりまの地域福祉」。

カレッジ祭では、学んだ成果の発表や来場者との交流をめざしている。

カレッジ祭当日は、会場で、練馬区の歌の合唱と体操から始まり、認知症理解の寸劇、ハーモニカ演奏、障害のある方と共に楽しむ阿波踊り、コーラスと体操仲間の発表、簡単着脱のハンドメイドファッションショー、オカリナ演奏、障害のある方のアート活動の紹介、歌声広場や現役学生による多種多様な舞台発表がある。また、参加者体験ではパラリンピック正式種目のボッチャや車いす操作体験、アイマスク使用のブラインド体験、ガイドヘルプ体験、点訳絵本を体験などのプログラムも用意されている。手軽に体験できるエコたわしづくりや牛乳パックでの帽子づくり、未就学児向けの布絵本・折り紙コーナーも開設する。

【パネル展について】

練馬区役所本庁舎アトリウムで、開催されるパネル展は、パワーアップカレッジの概要と授業の紹介、卒業生の活動、練馬区の福祉施設や地域福祉活動団体の紹介、障害のある方のアート活動や点訳絵本、合唱グループ活動などをパネル54面で紹介する。